

うち、橋
桁橋を除
間長が25
の製作及

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

・橋脚など

理科数学教育設備
(7、399) Ⅱ
▽岩国高校ほか19校

日、WTO対象となる
「令和4年度中国管内新
加表明書を3月22日まで
洪水予測システム構築他
受け付け、技術提案書は

続き等の担当部局は総務
部契約課契約係。
同業務では、河川水位

の認定を受けている単体
またはJVであること一
など。

ク会
コン
来研
近未
リート

テーマ別協議会開く

ひび割れ対策など垣根越え議論

近未来コンクリート研
究会(十河茂幸代表は8

日、2021年度第2回
目となるテーマ別協議会

を広島市中区で開催。初
期ひび割れ抑制技術研究

(C)協議会「脱炭素コ
ンクリート技術研究(S)

協議会「RC構造物の延
命化技術研究(M)協議

会」に分かれ、コンクリ
ートの長寿命化に向けて

業界の垣根を越えた議論
を展開した。

同会では、広島県など
に出されたまん延防止等

重点措置を受けて協議会
の開催を控えており、解

除を受けて昨年10月以来
の開催となった今回は対

面・オンラインでそれぞ
れ約20人が参加した。

広島工業大学の竹田宣
典教授が主査を務めるC

協議会では、低熱ポルト

ランドセメントと膨張材
の組み合わせや低熱高炉

セメント、フライアッシ
ユの活用など、発注者や

施工者が対策を講じて抑
制効果を発揮した事例な

どを紹介し、これらを積
極的に提案することにも

に、より連携を深める努
力が必要である一との意

見で一致。費用対効果に
も重点を置き、今後2年

間の活動を継続する。

今年度から名称変更し
た広島工業大学の坂本英

輔准教授のS協議会では、
生コン工場の貢献やフィ

ンランドにおけるカーボ
ンニュートラルの取り組

み、カーボンキュアーや
ジオポリマーなどの技術

の認定を受けている単体
またはJVであること一
など。

・GPS電波が入らな
・ローカライズを不
簡便な取扱い



杭ナビ ショベル

新製品

誰でも簡単に杭打ちができる”杭ナビ”がついにマシンガイダンスのセンサーとして